

唐松岳

山行報告書

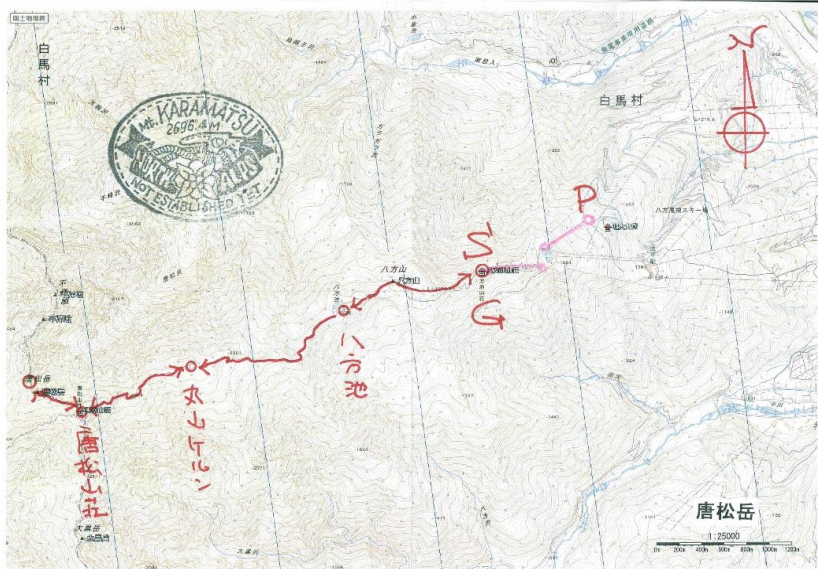
和歌山県勤労者山岳連盟 紀峰山の会 Ver_20230705
 事務所：〒641-0044 和歌山市今福1丁目1-11 アマノマンション202号

山行報告書提出日	2023年 8月 23日	報告書記入者	Kamisan
山行期間	2023年 8月 19日(土) ~ 2023年 8月 21日(月)		
山名・山域	唐松岳・北アルプス	登山方法	ハイキング
山行目的他 山行区分	唐松岳(2696m) アルプス最終訓練	<input checked="" type="checkbox"/> 会山行 <input type="checkbox"/> 公開山行 <input type="checkbox"/> 自主山行	
		<input type="checkbox"/> その他山行	

参加メンバー

任務	氏名	任務	氏名	任務	氏名	任務	氏名
CL	Kamisan						
SL	Sさん						
会計	Gさん						
	Iさん						

ルート図



	時刻	場所
一日目	12:00	和歌山駅東口出発
	21:30	ルートインコート松本着-宿泊
二日目	07:15	宿泊地出発
	09:00	黒菱駐車場着-リフト乗場乗車
	09:40	準備後八方池山荘(1832m)出発
	10:45	八方池(2006m)
	11:40	扇雪溪(2361m)行動食休憩
	12:25	丸山ケルン(2430m)
	14:00	唐松頂上山荘(2622m)手続
	15:00	唐松岳山頂(2696m)コーヒータイム
	15:30	唐松頂上山荘着-宿泊
	三日目	06:25
07:05		丸山ケルン(2430m)
08:25		八方池(2006m)
09:35		八方池山荘(1832m)着-リフト乗車
10:20		黒菱駐車場着(1500m)入浴-帰宅
21:00		和歌山駅東口着-解散

山行記録

行きの駒ヶ岳SAで夕食後、大雨に雷。翌日の山行どうなる事かと思っただが、翌日天気は曇り。粛々と山行。今回は往復なので下山時の撮影力所を考えながら登る。山頂登るも相変わらず曇り。山頂でコーヒーを入れしばらく待ったが変わらず周りが見えず山荘に帰る。
 翌日は日の出の5時に合わせて起床。晴天で圧巻の眺望。柵池方面-白馬岳-不帰/嶮-唐松岳-五竜岳のパノラマ。正面に剣岳のモルゲンロート。感動です!! うっとりしながら下山準備。丸山ケルン迄は五竜岳の奥の鹿島槍ヶ岳の双耳峰、八方池までは両側のお花畑を堪能しながら下山。八方池の逆さ白馬だけは残念したが、予想外の天候に恵まれて感動の山行が出来ました。

その他感想等

丸山ケルンにてー

登山届提出場所分らず、八方池迄の一般観光客も歩くせいか？
 トイレは駐車場の建物に有り。
 山頂まで尾根巾の狭い所はあるが鎖場も無く、初級のアルプスを実感。
 山頂山荘では水不足でトイレ手洗いも禁止、歯磨き禁止状態。
 今回一名足が攣り山頂を残念。ペース配分を本番で注意の事。

その他感想等

唐松岳山頂にてー

次回、燕~大天井~常念岳山行の為の最終訓練。圧巻のパノラマと往復でらいちょう親子を見られて最高の山行となりました。
 今回車の時間はかかるが、方がーリフトが止まっても自力で下れる黒菱駐車場利用。平日リフトの始発は7:30、最終は4:30。日帰りだと厳しいが黒菱Pだと何とかできるのでご一考を。
 ちなみに今回の歩行距離は10.1km、累積標高953m、歩数は28,675歩(16,825+11,850)でした。

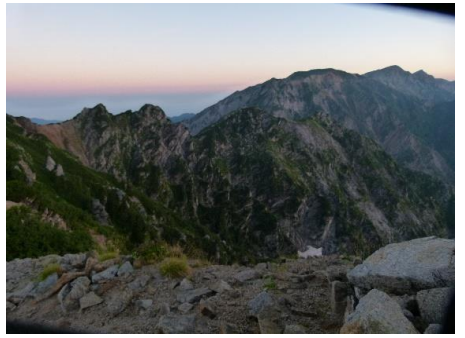




↑ 朝の五竜岳



↑ 朝の剣岳(奥左側)、唐松岳山頂(右)



↑ 朝の不帰ノ嶮、白馬三山



↑ 山荘より日の出



↑ 唐松頂上山荘の朝食 宿泊費15,000円 ↑ヘリの食材運搬でしばし通行止め



↑ 登り際のらいちょう砂遊び



↑ 下山際のらいちょう 朝食中



↑ 左奥鹿島槍ヶ岳、中央五竜岳



↓ 出会った花 ↑ 登り 最初は木道歩き



↑ 中間八方池 ちょうど白馬岳が霞んでる



↑ 次第にガレ場とヤセ尾根に

